

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

西蒲区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	にしかんシルバーサポート事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	認知症の方を支える側の視点に立ち、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、講演等により認知症の方への対応を学び、家庭だけでなく地域全体で認知症を支える「人の和でつながる安心・安全なあたたかなまち」を目指す。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>○ユマニチュード講演会(中止) 認知症ケアについての手法を学ぶ講演会を7月に実施予定としていたが、新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>○「おもいをしるす」ノートの作成 身の回りのことを書き留めておくことができるノート「おもいをしるす」を作成</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>【ユマニチュード講演会について(中止)】 ○第6期では認知症「対策」という視点であったが、第7期では認知症を「支える側」に着目した新しい事業を提案した。残念ながら中止となってしまったが、同じ「認知症」に関する事業でも、別の角度から企画立案することができた非常に良い取り組みであった。</p> <p>【「おもいをしるす」ノートの作成について】 ○企画段階から「場面を限定しない」ということで、書く人も見る人も、いろいろな立場の人が活用できる内容となるよう意識していたため、公益性が高い事業になった。</p> <p>○各コミュニティ協議会への周知をはじめ、委員自らによる選出母体等へのPRを行ったところ非常に評判が良く、当初の3,000部から増刷することになったことから、実効性も高い事業であった。</p> <p>○今後は、必要な人の手に渡るとともに、多くの人から「おもい」しるしてもらい、様々な形で活用してもらいたい。</p>
備考	